

たのしな

アラ ヤットコ 寄っといで
ホラ 陽気にいきましょうか

月の綺麗な夜半 星のかけらが舞い降りた
あの娘があんたに届けてと
いつも真っ暗な夜じゃない

たった一つ足りない 空が青けりゃ青いほど
いつも真っ青にしたくても
雲の種類が多いこと

燃ゆる何色燃やす 夕焼け小焼けの心焼け
棘のある実をひとかじり
秋に恋して恋に飽く

冬が来たなら次は春が来るよと人は云う
訳知り顔で云うけれど
秋が来たなら冬が来る

花は咲くから待てる 陽は昇るから見てられる
咲いて昇っていくうちに
沈む夕陽にも魅せられる

アラ ヤットコ 寄っといで
ホラ 笑っていきましょうか